

編集後記

今年度は投稿論文として、原著論文1、研究ノート1、実践報告2、注釈1の5本を掲載した。昨年度は原著論文2、研究ノート1、実践報告2である。2014年3月発行の第30号あたりから投稿本数はおおむね6本前後、ほとんど100ページ以内、2019年3月の35号は75ページ、その前年の34号は67ページというのが現状である。査読制度を取り入れる直前の28号は論文等18、380ページを超える大冊。27号も論文等12、250ページほどである。査読制度は投稿を抑制する方向で働いているかもしれない。検討を要する。

なお、今回、編集責任者の無能のため、初校の段階で校正の域を超える加筆訂正があり、協和印刷に多大のご負担をお願いした。なんとか間に合わせてくださった協和印刷に厚く御礼申し上げます。

(千葉)

論集編集委員会

志村 聖子 (音楽学部)

鈴木 徳男 (人文学部)

松島 京 (人間発達学部)

千葉 真也 (人文学部)

沼田 潤 (人文学部)

長谷川 精一 (総合研究センター長)

令和2年3月5日 印刷 第36巻 (通巻第71巻)
令和2年3月10日 発行

編集 相愛大学研究論集編集委員会

発行 相愛大学総合研究センター
大阪市住之江区南港中4丁目4番1
電話 (06) 6612-5904番

印刷 協和印刷株式会社
京都市右京区西院清水町13
電話 (075) 312-4010番
